

ど〜っちだ？



東郷 潤

—こら！ 悪い子！

君はそんな風に誰かに叱られたこと、ある？

叱られるのって、とっても嫌。泣きたくなっちゃうよね。



悪い人は、みんなに嫌われちゃいます。

悪い人は、ぶたれたり、
会社を首になったり、
牢屋に閉じ込められたり、
爆弾を落とされて、殺されちゃったりします。

牢屋になんか、閉じ込められたくないよね。
殺されるのは、もっと嫌だよね。



どう？

君は、悪い人だって、お父さんやお母さん、先生や神様に思われたい？

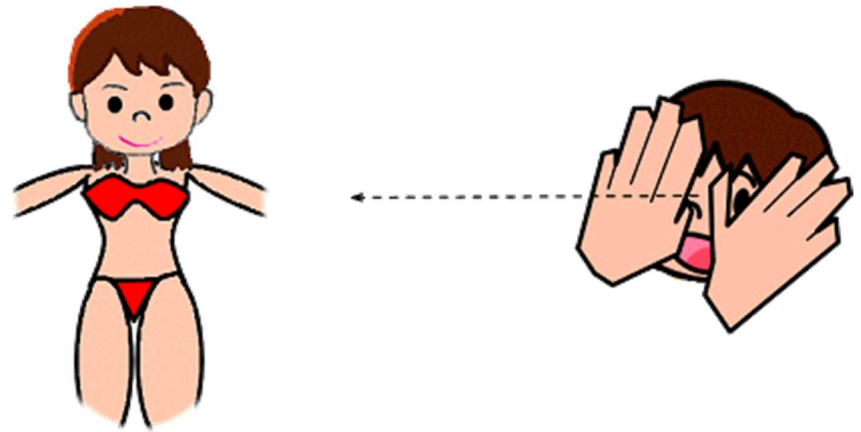
もちろん、思われたくなんか、ないよね！

それじゃどうすれば、
絶対、良い人になれるのかしら？



絶対、良い人って、どんな人？

- Hなことを想像しない人？
- 嘘をつかない人？
- 自分のものを人にあげる人？
- 暴力をふるわない人？



・・・う～～ん。本当にそんなんで、絶対良い人になれるのかなあ？



ぼく、悪い人になんか、絶対、なりたくないよ！

だって、叱られるのも、牢屋に入るのも、殺されるのも、地獄に落ちるのも、絶対、嫌だもん！！

ねえ、どうすれば、絶対、良い人になれるんだろう？





あ、そうか！

絶対、良い人になるためには、悪の敵になれば良いんだ！　だって悪の敵は、正義の味方だもん！　—バットマンやスーパーマンやスパイダーマンみたいな正義の味方は、みんな悪人の敵だよ！



**よーし、僕、正義の味方になって、
悪を敵にするぞ！**

そしたら、絶対良い人になれるから！

でも・・・、どうしたら、正義の味方になれるのかなあ？
悪の敵になるために、いちばん最初にしなければいけないことって何だろう？



—え？ 悪人を見つけること？
そうだね。さっすが！

誰が悪人か分からなければ、悪の敵になれないもんね。

それじゃ、悪人を探してみようか。下の絵をみてくれる？



ちょっと少ないけど、これが全人類だと思って欲しいの。

さあ、全人類のうち悪人は、だ～れ？



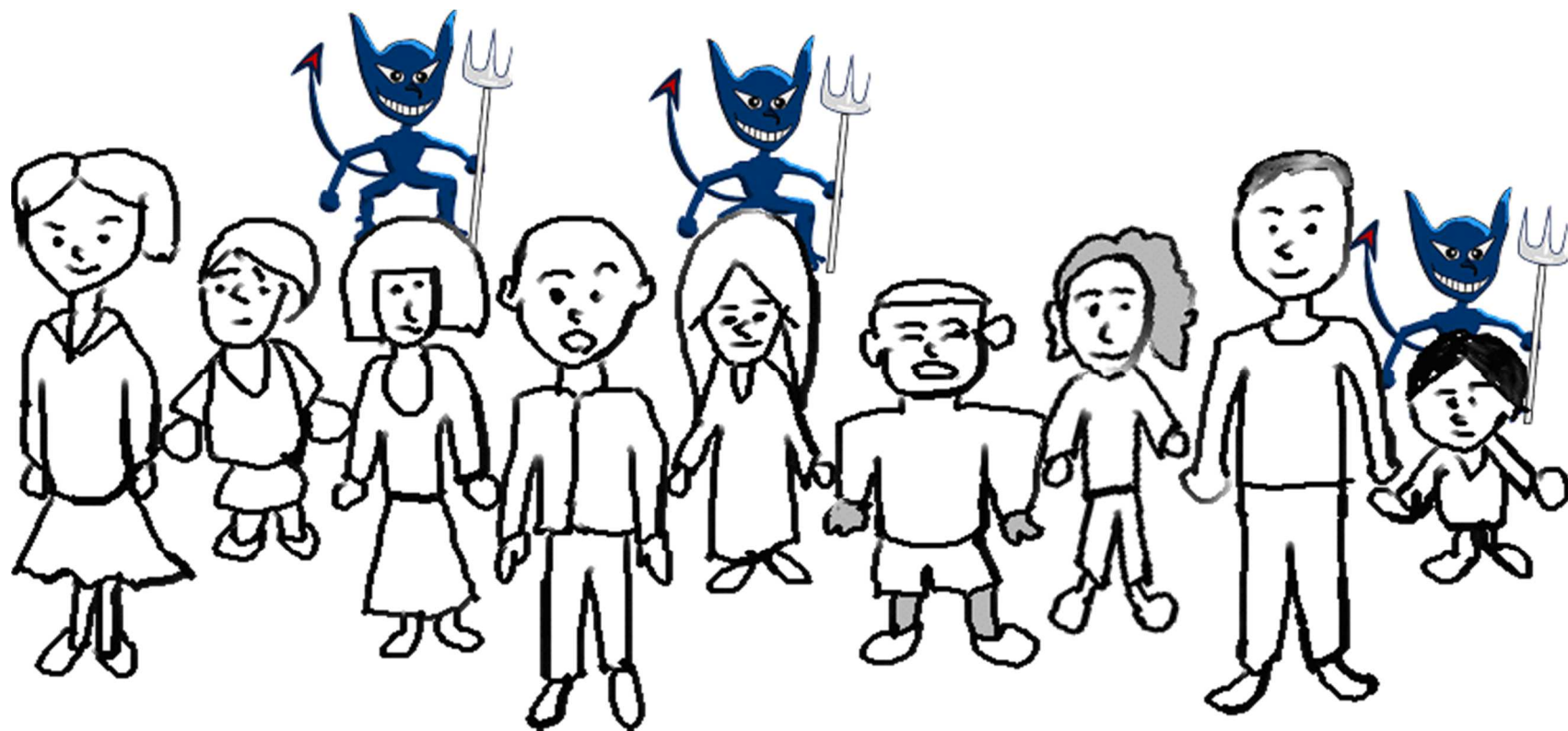
え？ 公園にごみを散らかす人？

—ああ、そうだね。さっすが！ 綺麗な公園でゴミを散らかしたら、すっごく悪いよね！ じゃ、ゴミを散らかしたことがある人に、悪マークをつけてみようね。¹



¹ 現実の民族、人種、国などとは一切無関係です。以下、同じ。

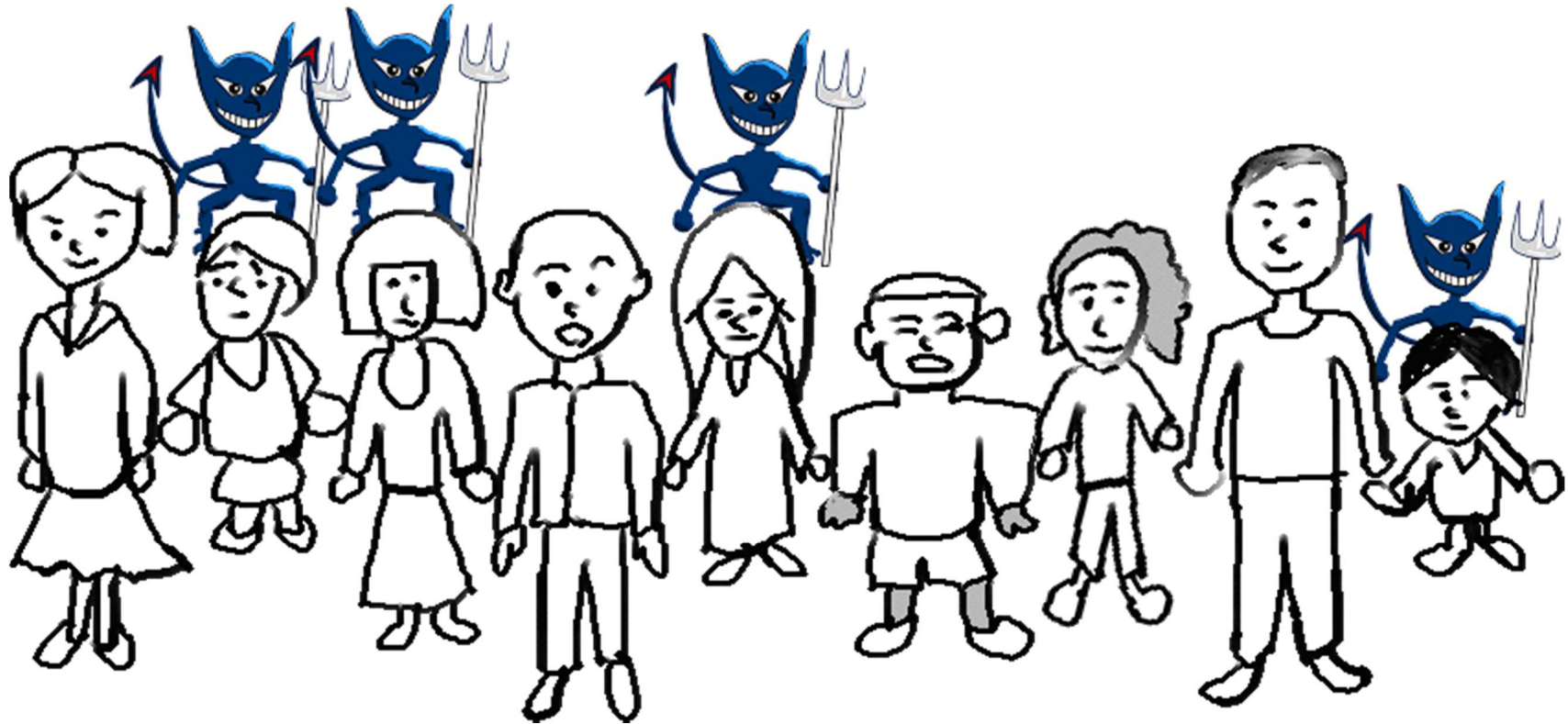
それから、自分のお菓子を独り占めにする人。友達をいじめる人。約束を破る人も。 —うん。そうだね。



そういう人にも、悪マークをつけたよ。

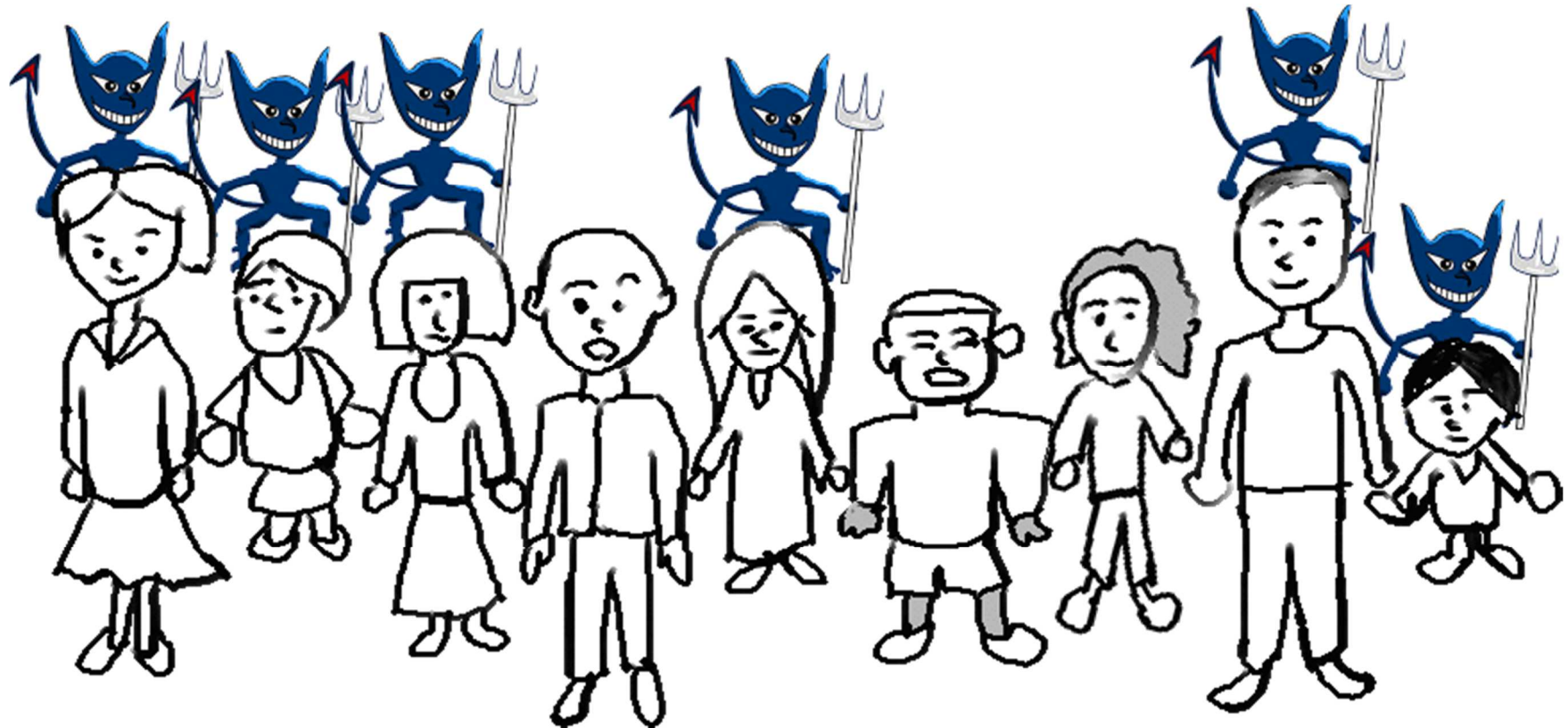
それから女の子にHなことをする人。泥棒をする人。貧しい人を助けない人。自由や民主主義に反対する人も。

—うん、そうだね。



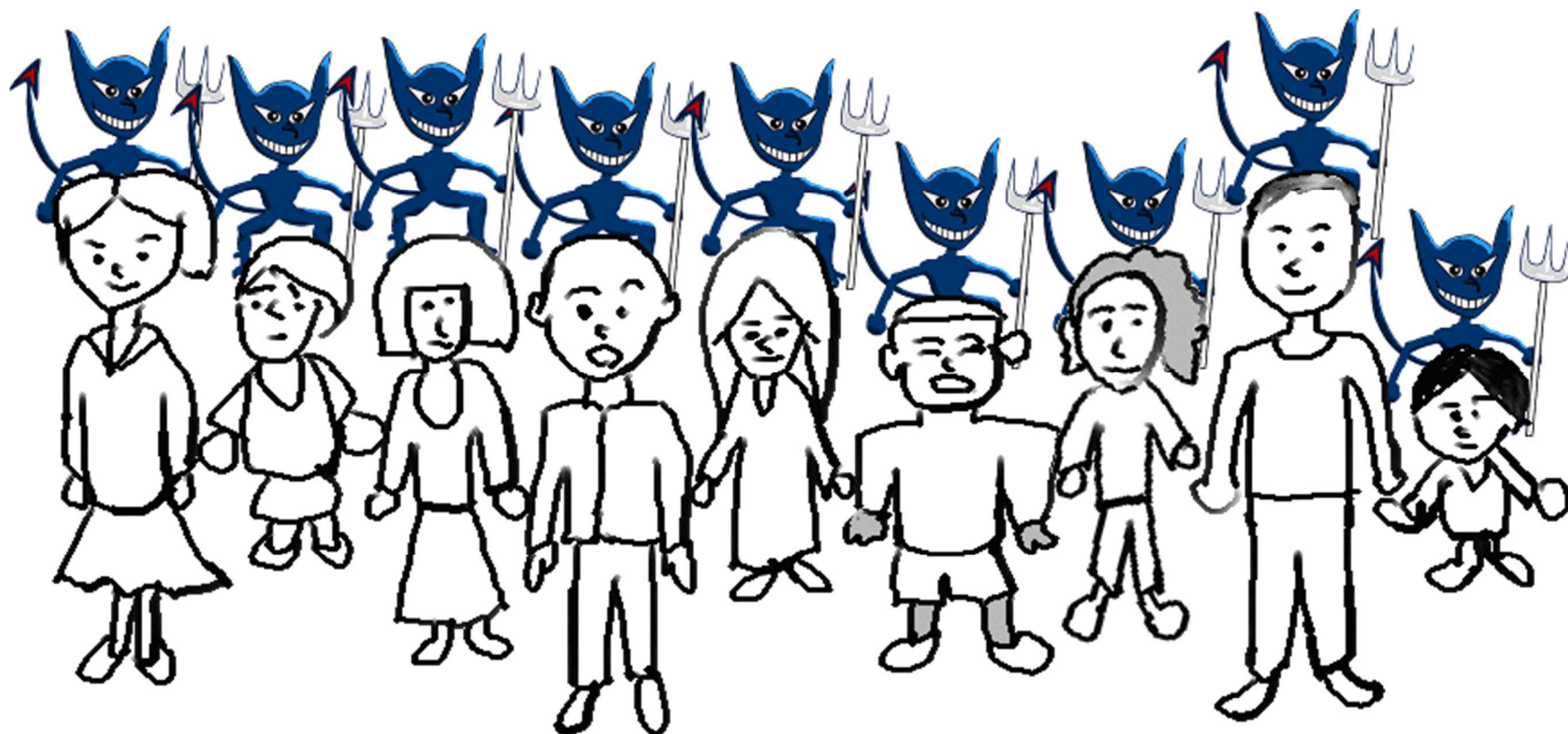
そういう人にも悪マークをつけようね。

それから、タバコの吸殻を道に捨てる人。信号無視をする人。人種差別をする人。人を殺す人。禁煙席でタバコを吸う人。間違った神様を信じる人も。
—うん、そうだね。



とにかく、悪いことをした人には悪マークをつけたよ。

それから、 麻薬をする人。嘘をつく人。残酷な人。いつも怒っている人。結婚しているのに浮気をする人。友達を裏切る人。正義のために戦わない人も。
—うん。悪い人には一人残らず、悪マークをつけようね。



さあ、これで悪人を見つけることができました。これで誰が敵か分かったよ！



あれれれ？ . . . ど、どうしよう？ 全員、悪マークがついちゃってるよ！

・・・ま、いいか。

みんな悪い人だから、みんな敵だね！！

さあ、全員をやっつける！！



あれれれ ?

地球が壊れちゃったよ！

…う〜〜ん？

僕は、本当に良い人になれたのかなあ？ …それとも悪い人？



どっちだ？

?

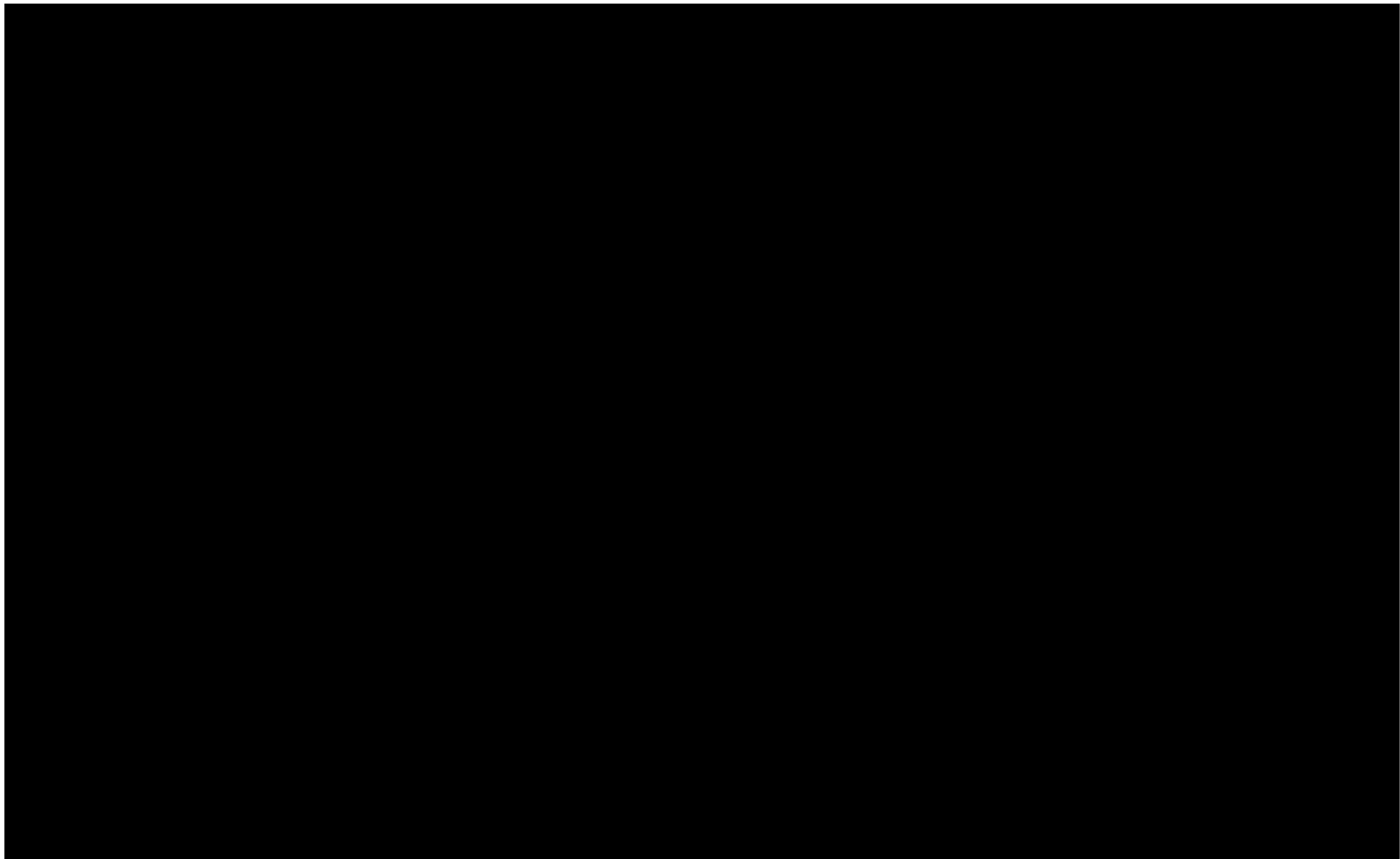
?

?

?

?

.



あとがき —絵本「どっちだ？」

絵本「どっちだ？」では、単純な善悪という発想/錯覚が、どのように人間不信を生み、人を凶暴化し、絶対的な孤独へと追いやってしまうのか、その心理の流れを描いています。

善悪の錯覚は、むろん、この「どっちだ？」の絵本で描いているものだけに限りません。善悪という考え方を巡っては、本当に多くの錯覚が存在しているのです。そして、それらの錯覚は様々な悲劇を育む土壌となり、結果的に、億単位の人々が犠牲になっています

(詳細は、「善悪中毒」 リベルタ出版、下記WEB絵本集、及び「原爆への復讐」をご参照ください)をご参照ください)。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることができます。

www.j15.org

©Jun Togo 2004-2005